

東京バレエ団 子どものためのバレエ

## ねむれる森のまじよの美女

オーロラひめは  
100年ねむりました。  
ステキなおうじさまにであうために。

イラスト：永井郁子

# 夏休みの子どもたちに贈る大人気の作品 夢のように美しく、楽しいバレエ『ねむれる森の美女』

2013年にポポロで初めて上演し、大好評だった「ねむれる森の美女」の再演が決まりました。子どもたちのみならず、大人たちもメルヘンの世界へ誘うファンタジックな舞台を、ご家族お揃いでお楽しみください！

NBS東京バレエ団営業部長の岩永智博さんにお話をうかがいました。

Q. 東京バレエ団が「子どものためのバレエ」を制作することになったのには、どんなきっかけがあったのでしょうか？

A. 全国的にバレエ人口が増えて（40万人といわれています）いる中で、10年ほど前から、全国の劇場から教育普及や啓蒙としての観点から子ども鑑賞できる舞台を希望する声が増えるようになりました。私が二重を探る中で東京バレエ団の団員にもヒアリングしたのですが、特に女の子は皆3、4歳からバレエを始めていることが多かったのです。しかし、通常のバレエが鑑賞できるのは6歳からですので、これはバレエ団としても将来を踏まえて、何かすべきだと考えました。

そこで、初めてみるお子さんやこれから習うお子さんたちが、本物のバレエに触れて、親子で初めての劇場体験で舞台を好きになってもらうための作品を創作しようということになりました。

Q. 題材として「眠れる森の美女」を選ばれた理由を教えてください。

A. 何よりも、誰もが楽しめて、関心を寄せていただきやすく、人気のある作品でないという意味がありません。眠りはチャイコフスキーの3大バレエというだけでなく、ディズニーマの作品としても取り上げられていますので、一般的な知名度も高いです。さらに登場人物

の多さ、物語のスピードな展開など、初めてみる方でも「楽しい！」と感じてもらえる最も適した作品であるために、本作品を子ども向けバージョンにすることにしました。

Q. 2012年の初演から40回以上も全国各地で上演されていますが、反響はいかがでしょう？

A. これは本当に驚くべきことですが、どんな地にお邪魔してもたくさん親子連れで劇場があふれています。劇場は街の文化と賑わいの中心的存在であるべきですので、こうした光景が各地で見られたことに私自身も感激しました。それゆえ、うわさがうわさと呼ばれる、初演からたった数年で全国各地に広まったのではないかと考えています。

また、親子それぞれの関心の高さにも驚かされました。親御さんは、やはりお子様に文化的で素晴らしい本物体験をさせたいという教育的な高い意識をお持ちであることを感じましたし、お子さんは「観たい」「知りたい」「体験したい」という純粋な気持ちでご来場されている方がほとんどです。本当に初めて劇場に来た、バレエも今回が初鑑賞という、普段のバレエ公演ではまず来ない方たちが、おしゃべりをして劇場にいらしてくださっています。4歳から入場可能としたことで、通常の公演で来場できない4〜6歳までの親子での来場がどの地であっても非常に高く、劇場に来ることをご家族でワクワクしながらお待ちいただいていたのだと、当日はお客様のお顔を

ら感じます。敷居の高さや理解の難しさを意識しがちなバレエを、心から楽しみつつ、気軽に地元の劇場でご鑑賞いただけることへの期待の大きさも毎回感じていますので、バレエ団としても真剣に取り組んでいます。

Q. この作品の舞台美術は、三原市出身の絵本作家、永井郁子さんが担当されています。永井さんを起用されたのは、どんなご縁からですか？

A. 実はバレエ団の制作責任者が永井先生の親類なのです。本企画が立ち上がった際に、子どもたちが楽しめて、それこそ自分が絵本の世界に入り込んでしまったような感覚を劇場で味わってもらうためにはメルヘン的な舞台装置が必要ですので、絵本のような舞台美術が必要だという話になりました。そこでまずは永井先生に相談してみようということになり、先生にご快諾いただいたという次第です。

Q. 「子どものためのバレエ」は、これからどのように発展させていきたいとお考えでしょうか？

A. 現在、〈子どものためのバレエ〉は「眠り」と「ドン・キホーテ」の2作品をレパートリーとしています。できればこれからもう少し増やせるといいなと思っております。また、できるだけお子さんが参加していただきやすい時期ということで、毎夏休みに上演しておりますが、春や冬休みでも展開できれば、地域によっては参加していただきやすい

## 東京バレエ団 子どものためのバレエ ねむれる森の美女

8月11日(金・祝) 開演15:00(開場14:30)

ホール 発売中

入場料 S席 一般5,000円(ポポロクラブ会員4,500円) 子ども2,000円(4歳~中学生)  
(全席指定・税込) A席 3,000円 \*4歳未満のお子様のお入場は不可

主催 三原市芸術文化センター、中国新聞備後本社

後援 三原市、三原市教育委員会

音楽：P.I.チャイコフスキー  
原振付：マリウス・プティパ  
改訂振付：飯田宗孝 ほか  
演出：立川好治  
舞台美術：永井郁子

TEL 〆 P 【チケット取扱】ポオ啓ス申  
駐車場事前精算



平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

\*演奏は特別編集による音源を使用します。 \*上演時間は1時間40分(休憩1回含む)

でしょう。東京バレエ団は毎年、地元目黒で〈めぐるバレエ祭り〉と称してこの子ども向けバレエだけでなく、様々な体験ワークショップや見学会など、複数日にわたって全館イベントを開催しています。現在は子ども向けバレエの全国ツアーを展開しています。が、将来はこの複数日の全館イベント企画を各地で展開して、それこそ〈みはらバレエ祭り〉として「観て」「学んで」「体験」できるバレエ・ウィークをつくり、未来ある子どもたちにも初めての舞台芸術にふれる様々な機会を創出していきたくと考えています。

**Q. 初めてバレエを鑑賞されるお子さんや保護者の皆様へメッセージをお願いします。**

**A.** クラシック・バレエの世界に数居や距離をお感じの方もまだ多いと思いますが、実はお考え以上に楽しい世界です。またバレエは生身の人間が表現する、芸術の域にまで高められた美しい世界でもあります。少しのマナーや予備知識があればもっと楽しめますが、今度の「ねむれる森の美女」なら大丈夫です。セリフのないバレエの世界を、出演者がお話し付きで解説しながら物語がすすみます。たくさんの方のキャラクターや、色彩豊かで魅惑の舞台美術に、心奪われることでしょう。

劇場は人の心が豊かになる、きらめきと感動の場所です。みなさんのお近くにある素敵な劇場に、どうぞ着飾って、みなさんも物語の登場人物のひとりとして劇場にいらしてください。本物のバレエをみたら、きっとバレエがみなさんの身近な存在として感じただけなのでしょう。そして、この公演が、これから先お子さんが大きくなってもしっかり舞台芸術の世界にも関心や理解を持つ、豊かな心を育むきっかけになるものと思っています。

どうぞご家族そろって、夏休みの大切な思い出の一つとして、ポポロにお越しください。バレエ団一同、心よりみなさんのご来場をお待ちしております。



永井郁子さんからのメッセージ

この作品に関わるまではバレエを観る機会がなく、舞台美術を手がけるのも初めてのことでした。バレエ団の方も細かく打ち合わせをして、「子どものためのバレエ作品」にふさわしく、とにかく「かわいらしく」ということをテーマに絵を描きました。当初は予定になかったのですが、私が描いた色鮮やかな背景に合わせて、大半の衣装もデザインすることになったのです。

出来上がった舞台を初めて客席で鑑賞した時は、とにかくダンサーの皆さんの踊りがとても美しく、たいへん感動いたしました。この作品が、私のふるさと三原で上演されることを、とても嬉しく思っています。小さい頃から「本物の芸術」に触れることは大切なことです。この作品をできるだけ多くの方々に観ていただき、ファンタジックなひとときをお楽しみいただきたいと思います。

**永井郁子(絵本作家・イラストレーター)**

広島県三原市出身。多摩美術大学油画課卒業。1979年『ピノッキオ』高橋久ノ訳(集英社)で、挿し絵画家としてデビュー。1987年、2001年にかけて、寺村輝夫とコンビを組み「わかつたさんのおかしシリーズ」、「かいぞくポケットシリーズ」、「まほうつかいのレオくんシリーズ」などを刊行する。

2003年ドラゴンまるのぼうけんシリーズ「ブオオーン・クジラじま」で絵本作家デビュー。2009年広島県三原市ふるさと大使に委嘱される。

絵本のテーマソングに合わせて子どもたちといっしょにダンスを踊り読み語りをする、えほんダンスパフォーマンスを各地で開催し、子どもたちに表現する楽しさを伝えている。

**チャイコフスキー記念 東京バレエ団**

1964年に創設、3年目の1966年にはモスクワ、レニングラードで公演を行い、ソビエト文化省よりチャイコフスキー記念の名称を贈られた。創立以来一貫して、古典の全幕作品から現代振付家の名作まで幅広いレパートリーを誇る。モリス・ベジャール、イリ・キリアン、ジョン・ノイマイヤーら現代バレエ界を代表する三大振付家によるオリジナル作品を上演。またウラジーミル・ワシリエフの『ドン・キホーテ』、ナターリヤ・マカロワの『ラ・バヤデル』、マッツ・エックの『カルメン』、ノイマイヤーの『ロミオとジュリエット』など、当代一流の振付家の作品をその指導により上演している。21のベジャール作品をレパートリーに持ち、モリス・ベジャール・バレエ団とは兄弟カンパニーとして認められている。ダンエル・パレンボイム、ズービン・メータなど、巨匠指揮者との共演も果たした。

これまでに日本の舞台芸術史上始まって以来の、30次754回の海外公演を行い、「日本の生んだ世界のバレエ団」として国内外で高く評価されている。

2014年8月30日に創立50周年を迎え、シルヴィ・ギエム、マニエル・ルグリ、ウラジーミル・マラーホフをゲストに迎えて盛大なガラ公演を実施。

2015年8月に斎藤友佳理が芸術監督に就任。同月「子どものためのバレエ『ドン・キホーテの夢』」を初演、12月にはギエムとの最後の全国ツアーで『イン・ザ・ミドル・サムホット・エレヴェイテッド』をバレエ団初演、また『ドリーム・タイム』を15年ぶりに上演した。

2016年2月、ブルメイステル版『白鳥の湖』をバレエ団初演。また5月には第30次海外公演としてイタリアのカリアリで『スプリング・アンド・フォール』、『ドリーム・タイム』などを上演し、高い評価を得た。10月には東京バレエ団創設者佐々木忠次追悼公演として『ザ・カプキ』を上演した。



Photos : Kiyonori Hasegawa

ポポロ開館10周年記念 **ノルウェー アークティック・フィルハーモニー**

7/1 会員発売  
7/8 一般発売

2017年10月14日(土) 開演15:00(開場14:30)

ホール



北欧ノルウェーから世界の精鋭を集めた  
オーケストラが初来日!  
ポポロ開館10周年を記念する演奏会。

**出演**  
指揮:クリスチャン・リンドバーク  
ピアノ:ペーター・ヤブロンスキー

**プログラム**  
グリーグ/ピアノ協奏曲イ短調 op.16  
チャイコフスキー/交響曲第4番 へ短調 op.36 他  
\*都合により曲目が変更になる場合があります

**入場料** (全席指定・税込) S席:9,800円(会員9,000円)  
A席:7,500円  
B席:6,000円  
\*未就学児の入場は不可。  
\*会員価格でのご購入はおひとり4枚まで

**主催** ポポロ、中国新聞備後本社  
**後援** ノルウェー王国大使館、  
スウェーデン大使館、  
三原市、三原市教育委員会

TEL ☎ P [チケット取扱] **ポ オ 啓 ハ ス 中**  
駐車場事前精算

~栄光のショパンコンクール・シリーズ~ **ダン・タイ・ソン ピアノ・リサイタル**

発売中

6月25日(日) 開演15:00 開場14:30

ホール



ショパンコンクールにおけるアジア人初の  
優勝者 — ダン・タイ・ソン。  
「ピアノの詩人」とも呼ばれる、彼の紡ぐ究  
極の音色を心ゆくまで堪能ください。

**プログラム**  
ショパン/前奏曲 嬰ハ短調 op.45  
ショパン/マズルカ 変口長調 op.17-1  
ショパン/スケルツォ第3番 嬰ハ短調 op.39  
シューベルト/ピアノ・ソナタ第21番  
変口長調 D960 他  
\*都合により曲目が変更になる場合があります

**入場料** (全席指定・税込) 一般6,800円(会員6,300円)  
\*6歳未満のお子様の入場は不可  
**主催** 広島ホームテレビ、ポポロ **後援** 三原市  
**問合せ** HOMEイベントセンター  
TEL. 082-221-7116(平日10:00~17:00)  
**チケット取扱** ローソンチケット(Lコード:62459)  
チケットぴあ(Pコード:321-749)  
セブンチケット  
イープラス  
HOMEイベントセンター(通信販売のみ)

TEL ☎ P [チケット取扱] **ポ オ 啓 ハ ス 工 福**  
駐車場事前精算

~栄光のショパンコンクール・シリーズ 第2弾~ **ケイト・リウ ピアノ・リサイタル**

7/2 一般発売

11月18日(土) 開演15:00 開場14:30

ホール



2015年のショパンコンクール第3位。  
ポーランドの審査員が“100%ショピニスト”  
と絶賛し、聴衆をも惹きつけた詩情あふれる  
独特の音世界。

**プログラム**  
ショパン/マズルカ op.56  
ブラームス/4つのバラード op.10  
ショパン/ピアノ・ソナタ 第2番  
変口短調 op.35《葬送》 他  
\*都合により曲目が変更になる場合があります

**入場料** (全席指定・税込) 一般4,000円(会員3,500円) セット券9,000円  
(1/27開催「チョ・ソンジン ピアノ・リサイタル」とのセット)  
\*「チョ・ソンジン ピアノ・リサイタル」のみのチケットは6,000円(9月10日発売)  
\*6歳未満のお子様の入場は不可  
**主催** 広島ホームテレビ、ポポロ  
**後援** 三原市、三原市教育委員会  
**問合せ** HOMEイベントセンター TEL. 082-221-7116(平日10:00~17:00)  
**チケット取扱** ローソンチケット(Lコード:62370)  
チケットぴあ(Pコード:330-062)  
イープラス、HOMEイベントセンター(通信販売のみ)

TEL ☎ P [チケット取扱] **ポ オ 啓 ス ハ 工 福**  
駐車場事前精算

華麗なサウンドが甦る **ポール・モーリア**  
**リメンバー・コンサート**  
ジャン・ジャック・ジュスタフレ・  
グラント・オーケストラ

(予定曲目)  
「恋はみずいる」「エーゲ海の真珠」  
「涙のトッカータ」「蒼いノクターン」ほか

日時 2017年10月3日(火) 14:00開演(13:30開場)  
会場 さくらびあ大ホール 〒738-8509 廿日市市下平良1丁目11-1  
料金:SS席9,800円 S席8,800円 A席7,800円 U-22 2,200円

チケット発売日:一般6/11(日)  
プレイガイド エディオン広島本店(サンモール内)、フジグランナタリー、  
ローソンチケット(Lコード62638)、チケットぴあ(Pコード330-577)、  
さくらびあ事務室(電話購入可)、さくらびあオンラインチケット

【お問合せ】 さくらびあ事務室 Tel. 0829-20-0111  
9:00~19:00 休館日:月曜(月曜が祝日の場合は翌平日)  
【主催】 (公財) 廿日市市文化スポーツ振興事業団、テイト・コーポレーション

## はじめての歌舞伎 「立ち廻り体験講座」と松羽目狂言「棒しばり」

6/3 会員発売  
6/9 一般発売

9月10日(日) 開演15:00(開場14:30)

ホール



### 【第1部 立ち廻り体験講座】

実際に体を動かして歌舞伎を体感してみよう!あつという間に歌舞伎役者気分です。

### 【第2部 棒しばり】

狂言を基にした演目「棒しばり」。お酒をめぐってお殿様と家来の滑稽なやり取りが見どころです。

〔出演予定〕

菊月喜千壽、千川貴楽、一越和城 ほか

**入場料** 一般3,000円(会員2,800円)  
(全席指定・税込) 高校生以下1,000円  
\*未就学児の入場は不可。

**主催** ポポロ、三原市文化協会、  
中国新聞備後本社

**後援** 三原市、三原市教育委員会

TEL 【チケット取扱】ポオ啓ス中  
駐車場事前精算

## 広響☆ロザン 白熱音楽教室 2017

発売中

7月15日(土) 開演16:30(開場16:00)

ホール



「クラシック」ってこんなにおもしろいの!?  
ロザンのナビゲートで、オーケストラの魅力を再発見!

指揮:鈴木織衛 音楽監修:徳永崇  
ナビゲーター:ロザン オーケストラ:広島交響楽団

### プログラム

R.シュトラウス/ツァラトウストラはかく語りき(序奏)  
ベートーヴェン/交響曲第5番「運命」より 第1楽章  
モーツァルト/交響曲第25番 ト短調 他  
\*都合により曲目が変更になる場合があります

**入場料** S席 4500円(会員4000円)  
(全席指定・税込) A席 3500円(高校生以下1800円)  
B席 2500円  
\*未就学児の入場は不可。

**主催** ポポロ、広島ホームテレビ

**後援** 三原市、三原市教育委員会

**協力** 広島大学大学院教育学研究科

この公演は宝くじの助成で実施されます。  
TEL 【チケット取扱】ポオ啓スハエ  
駐車場事前精算

## 音楽との出会いⅢ ポポロでバッハを弾く

7/28 一般発売

円熟期を迎えた二人のヴァイオリニストが、音楽の原点・バッハの無伴奏に挑む!

### I. 堀米ゆず子

11月26日(日) 開演15:00(開場14:30)

ホール



2015~2016年に本企画のテーマとなる「バッハ無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&パルティータ全曲」を2度目の録音。堀米ゆず子は、音楽家として誠実で確かな歩みを続けている。

### プログラム

J.S. バッハ/  
無伴奏ヴァイオリンのためのソナタとパルティータ  
ソナタ第1番ト短調BWV1001  
パルティータ第1番ト短調BWV1002  
ソナタ第2番イ短調BWV1003  
パルティータ第2番ニ短調BWV1004  
ソナタ第3番ハ長調BWV1005  
パルティータ第3番ホ長調BWV1006

各回の演奏曲は後日発表します。

### II. 古澤 巖

2018年1月14日(日) 開演15:00(開場14:30)

ホール

クラシックの基盤を持ちながら、幅広い音楽性でジャンルを越えた活動を続けている古澤巖。音楽人生の原点に戻りバッハに挑む。



**入場料** 各公演 一般4,000円(会員3,500円)  
(全席指定・税込) 2公演セット 6,000円  
\*セット券はポポロ、ポポロオンラインのみ。  
\*未就学児の入場は不可。

**主催** ポポロ  
**後援** 三原市、三原市教育委員会

TEL 【チケット取扱】ポオ啓ス  
駐車場事前精算

# 避難訓練コンサート

**入場無料**

(要入場整理券)



8月20日(日) 開演14:00(開場13:30)

ホール

コンサート中の地震発生を想定して避難訓練を行います。  
訓練終了後は、引き続き演奏をお楽しみいただきます。

**入場料** 入場無料 要入場整理券  
7月3日(月) からポポロ事務所で配布します。  
お一人2枚まで

**主催** ポポロ、三原シンフォニック・ウィンド・アンサンブル

**後援** 三原市、三原市教育委員会

**協力** 三原市消防本部

**演奏**  
三原シンフォニック・ウィンド・アンサンブル

**演奏予定曲**

ボロディン/歌劇『イーゴリ公』より  
「ダツタン人の踊り」  
ガーシュイン/パリのアメリカ人 他  
\*都合により曲目が変更になる場合があります

**合奏しましょ!**

ポポロの舞台上でメンバーと一緒に演奏してみませんか?  
お問合せはポポロ(小玉)まで

**P** 【入場券配布】 **ポ**



# ～わたしのためのコンサート～ Let's スタインウェイ

**募集**

2017年7月28日(金)13:00~17:00/29日(土) 9:00~17:00/30日(日) 9:00~17:00

毎回好評の「Let's スタインウェイ」の日程が決まりました。

世界最高峰の音色といわれるスタインウェイピアノを響きに定評のあるポポロのステージでご自由にお弾きください。

- 例えば
- ・ご自分へのご褒美!リサイタル気分ですてーじに
  - ・発表会やコンクール前の予行演習に
  - ・コンクールへの演奏審査を録音するために
  - ・ご友人とお誘い合わせて、お身内の発表会
  - ・スタインウェイ、ヤマハピアノの連弾・・・など
- 参加料** 一区分 30分/2,000円  
**申込方法** 2017年6月25日(日) 9:00よりポポロ窓口にて先着順で受付  
※前回開催の2月10日11日12日に参加されていない方優先とします。  
前回参加者は7月2日(日)9:00から受付します  
※電話受付は各申込み日の翌日より  
前回参加のグループで 申込者が違う場合でも、受付は7月2日からです。

**留意事項** .....

- 使用設備(参加料に含まれる設備)  
・グランドピアノ2台 ・ソリスト用譜面台 ・反響板 ・空調 ・基本照明 ・陰マイク
- 写真、ビデオ等はお自由に撮影ください。
- ピアノのピッチ442、位置は固定いたします。  
(調律は事前に行います。立会い、期間中の調律はございません。)
- ご利用時間はおひとり最大1時間まで。3名以上のグループは3時間までとします。
- ホール客席は観覧を希望の方に開放します。あらかじめご了承ください。
- 録音は有料です。録音媒体はCDのみ。CD1枚分(60分まで)1,000円。



# ポポロ文化ボランティア養成講座(公開講座①) 『クラシック音楽とコンサートホールの関係性』

**募集**

6月10日(土) 開演13:00(開場12:30) リハーサル室



音楽プロデューサーの視点から、クラシック音楽とホールの関係性について、お話しいたします。

- 講師** 荻原忠浩  
(株式会社オギハラ音楽企画 代表取締役)
- 入場料** 入場無料(要事前申込)
- 定員** 30名(申込先着順)  
Tel.0848-81-0886
- 主催** ポポロ

※一回のみの受講も可です。  
お気軽にお申し込みください。

# PJO Popolo Juniorswing Orchestra

## ☆PJOメンバー募集中☆

小学生から大学生までの音楽の好きな方、あなたもPJOのメンバーになりませんか?活動をサポートしていただく音楽経験のあるサポーター(年齢制限なし)も募集しています。

**【募集パート】**  
サクソ、トランペット、トロンボーン、ギター、ベース、ピアノ

**【ポポロ所有楽器】**  
トランペット、トロンボーン、アルトサクソ、テナーサクソ、ベース、ドラム、ピアノ、キーボード、ギター  
\*楽器貸出はポポロでの練習時、PJOの外部演奏時に限ります。

練習の見学は随時可能。  
〔日曜日9:30~11:30(ポポロ練習室、リハーサル室)〕  
注)練習は休みの場合がありますので、見学希望の方はあらかじめお問合せください。  
Tel.0848-81-0886(担当:砂田)

# イベントカレンダー

ここに記載されている情報は5月20日現在のものです。都合により料金・日時・内容等、変更する場合がございます。また、ご希望により掲載しない公演もございます。あらかじめご了承ください。詳しくは主催者にお問い合わせください。

会 員・・・ポポロクラブ会員  
 □・・・ポポロ主催公演

月	日	曜日	イベント名	場所	開場	開演	終演	入 場 料	主 催	お問い合わせ
6	4	日	第34回中国ユース音楽コンクール 《ピアノ部門》 尾三地区予選	ホール	10:30	11:00	15:20	【全席自由】入場無料	中国新聞社	中国ユース 音楽コンクール事務局 082-236-2244
	11	日	宮沢明子ピアノリサイタル <b>チケット</b>	ホール	13:30	14:00	16:00	【全席自由】 入場料:2,500円 ※当日(3,000円)	㈱ワタナベミュージックラボ ワタナベ楽器 なかやま楽器	ワタナベ楽器 0848-63-2180
	17	土	大黒摩季 Maki Ohguro 2017 Live-STEP!! ～ Higher ♪ Higher ♪ 中年よ熱くなれ!! Greatest Hits+ ～	ホール	16:30	17:00	19:00 (予定)	※チケットは完売いたしました。	三原市芸術文化センターポポロ	0848-81-0886
	18	日	瀬戸内三原うたの祭典	ホール	12:30	13:00	16:00	【全席自由】 入場料:2,000円 (CD付)	瀬戸内三原うたの祭典 開催実行委員会	090-3178-5823
	24	土	井上陽水 コンサート2017 "Good Luck!"	ホール	17:00	17:30	19:30 (予定)	※チケットは完売いたしました。	三原市芸術文化センターポポロ	0848-81-0886
	25	日	ダン・タイ・ソン ピアノ・リサイタル <b>チケット</b>	ホール	14:30	15:00	17:00 (予定)	【全席指定】 一般:6,800円(会員:6,300円)	三原市芸術文化センターポポロ	0848-81-0886
7	9	日	HOME爆笑スペシャル 辻本茂雄 絆で30周年記念ツアー 三原公演 <b>チケット</b>	ホール	13:00	13:30	15:30 (予定)	【全席指定】 一般:5,800円(会員:5,500円)	三原市芸術文化センターポポロ	0848-81-0886
				17:00	17:30	19:30 (予定)				
	15	土	広響★ロザン 白熱音楽教室 2017 <b>チケット</b>	ホール	16:00	16:30	18:30 (予定)	【全席指定】 S席:4,500円(会員:4,000円) A席:3,500円(高校生以下:1,800円) B席:2,500円	三原市芸術文化センターポポロ	0848-81-0886
	23	日	第7回 三原市中学校吹奏楽フェスティバル	ホール	12:30	13:00	15:30 (予定)	【全席自由】入場無料	三原ライオンズクラブ 三原市教育委員会	三原市教育委員会 学校教育課 0848-67-6155
	28	金	～わたしのためのコンサート～ Let's スタインウェイ	ホール	13:00	13:00	17:00	入場無料 ※参加者は要事前申込み	三原市芸術文化センターポポロ	0848-81-0886
	29	土			9:00	9:00	17:00			
30	日	9:00			9:00	17:00				

## チケットのお求め方法 \*公演によって取扱いが異なります。

### ◎ポポロ窓口 **ポ** 9:00～20:00

\*発売日は10時からの受付となります。

### ◎ネット予約(ポポロオンライン) **オ**

毎日午前3～4時のメンテナンス時間を除き、いつでも予約可能

お支払いはクレジットカード決済、お引取りはセブンイレブン、サークルKサンクスで

\*発売日は10時からの受付です。

\*事前に利用登録をしていただく必要があります。

\*ポポロクラブ会員以外の方は一般発売からのご予約・ご購入となります。

### ◎電話予約 **TEL** 9:00～20:00

お支払い、お引取りはポポロ窓口で(現金のみ)

\*発売日の翌日から承ります。発売日に完売した場合はご予約を承ることができません。

### ◎その他

- う** うきしろロビー ..... 0848-67-5877
- フ** フジگران三原 ..... 0848-61-0011
- ワ** ワタナベ楽器 ..... 0848-63-2181
- 啓** 啓文社新浜店 ..... 0848-24-1077
- ハ** ハママツ楽器 ..... 082-423-0777
- ス** スガナミ楽器本店 ..... 084-923-6150
- 広** 中国新聞社読者広報部 ... 082-236-2455
- 中** 中国新聞備後本社、中国新聞販売所(取り寄せ)
- エ** エディオン広島本店 ..... 082-247-5111(代表)
- 福** 福屋広島駅前店 ..... 082-568-3111
- タ** タワーレコード広島店 ... 082-240-0063

## シャトルバス・駐車場のご案内

※公演詳細ページに **P** マークの記載があるものは、隣接する宮浦公園多目的広場を臨時無料駐車場として利用できます。

各公演により駐車可能時間が異なります。また駐車可能台数には限りがありますのでご了承ください。

※公演詳細ページに **🚗** マークの記載があるものは、終演後三原駅までの無料シャトルバスを運行します。どうぞご利用ください。

ポポロ駐車場退出時の混雑軽減の為、駐車料金の事前精算を開始します。

**🚗 駐車場事前精算** マークがある公演時には、ポポロ事務所にて駐車料金の事前精算を行います。駐車券を事務所にお持ちください。

オーケストラ・アンサンブル金沢 三原公演 井上道義 × 三浦文彰 ベートーヴェン **6/3 一般発売**

9月24日(日) 開演14:00(開場13:30)

ホール



石川県金沢市に本拠を置く室内管弦楽団「オーケストラ・アンサンブル金沢」がポポロに初登場!  
音楽監督、指揮者・井上道義と若手ヴァイオリニスト・三浦文彰が、ベートーヴェンを奏でる!

**プログラム**

- ペルト／  
ベンジャミン・ブリティンへの追悼歌
- ベートーヴェン／  
ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.61
- ベートーヴェン／  
交響曲第6番 へ長調「田園」op.68

\*都合により曲目が変更になる場合があります

**入場料** S席 6,000円(会員5,500円)、A席 5,000円  
(全席指定・税込) \*25歳以下は半額  
\*未就学児の入場は不可。

**主催** (公財)石川県音楽文化振興事業団

**共催** ポポロ

**後援** 三原市、三原市教育委員会

**チケット取扱** 石川県立音楽堂チケットボックス  
(座席選択可) Tel.076-232-8632  
ローソンチケット(Lコード:62365)  
チケットぴあ(Pコード:332-868)  
セブンチケット



文化庁文化芸術振興費補助金  
(舞台芸術創造活動活性化事業)

TEL P

**[チケット取扱] ポポロ**

駐車場事前精算

**バレエのおしえ**

幕末から明治期に様々な外国人が日本印象記を残していますが、ここで彼らを一様に驚かせたひとつに日本社会の子どもへの特別な待遇がありました。全国どこでも路上で元氣よく遊びまわる子どもたち。それでいてその子どもらは親への敬意と礼節を忘れずに行動している。また親にしても叱責はするが手を挙げることはない。何事にも子どもを優先する社会の存在は、当時の外国人にはまさにルソー的な理想の「子どもの樂園」と思えたのです。これは今の時代にはとうてい信じられない百五十年前程前の「旧き佳き日本」の風景ともいえそうなのですが、では現代日本でこうした「子どもの樂園」は失われてしまったのでしょうか。

八月十一日、東京バレエ団の子どもたちのためのバレエ「ねむれる森の美女」が開催されます。四年前の公演の再演になりますが、この公演は日本人が失ってしまったとされる細やかな子どもへの配慮が行き渡り、とりわけ印象記に書き残された日本人の心性が窺えるものになっているのです。

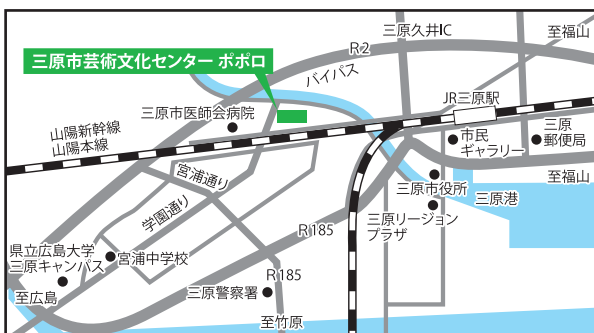
チャイコフスキーの三大バレエのひとつとして、「白鳥の湖」「くるみ割り人形」とともに知られる、ペローの童話を元にしたこの傑作バレエは、十九世紀末のロシアに伝説のプティパ振付により生まれました。その後世界各地で公演され、初演から百二十余年後、極東日本の地でこの名作は洗練された子どもバレエ企画公演としてよみがえります。ここではあの幕末や明治期に津々浦々元気に遊びまわっていた「子どもの樂園」へとつながる、出演者や観客の皆さんとの生き生きとした世界が繰り広げられます。この公演は子ども向けにただ分かりやすさを求めたり、子どもとむやみに迎合するだけの企画ではありません。子ども用に台本の改変や組み換えがあつたとしても、そこには深い教育的配慮がなされているのです。

とあれば、私たちの目にもまず飛込んでくるのは舞台美術を担当する永井郁子の世界ではないでしょうか。この永井郁子は子どもならず大人でさえも「夢」や「希望」を、始原にまでたどり表現している稀有な才能ある挿絵画家です。このチラシの「オーロラ姫」の絵には、無垢や純潔の先のペロー童話の「残酷さ」が、淡くデフォルメされたかすかな異端の匂いとともに伺えます。プティパ版で削除されたお話後半をも深読みできる、それは「不思議な魅力」をもつ単なる子ども向けというには深い、ある意味大人たちへの挑発にもなっていないでしょうか。

「見終わって劇場を出るときに、興奮して踊りだしたくなる舞台」とはチラシに書かれた本公演の宣伝文句です。もちろん路上で踊りまわることにはバレエは苦手ですが、ここで思い出したのはNHK『奇跡のレッスン』でのロベス先生の指導です。ダンスの面白さに目覚めていく生徒たちがストリートならぬ体育館で踊りまわると喜びの最終章。ここにも先生の子どもとダンスへの愛(配慮)があります。またここにはからだでしか示えない始原の境位(芸術)があり、そこにバレエやダンスの違いなどないのです。

大切な子どもを元気に育て見守りたいとの親の気持ち。ならば高い芸術性の公演を子どもにも親しみやすい「本物」として触れさせたいとの願い。日本人のこうした子どもへの配慮は、本場欧米の追従をも許さない質や完成度を持った公演に結実しています。

館長 作田 忠司



**三原市芸術文化センターポポロ**

〒723-0051 広島県三原市宮浦二丁目1番1号  
E-mail: info@popolo.hall-info.jp  
http://www.mihara-popolo.hall-info.jp

**TEL.0848-81-0886**  
FAX.0848-81-2155

開館時間/9:00~22:00  
受付時間/9:00~20:00

- アクセス**
- ・三原駅より徒歩約20分
  - ・三原駅より4番バス乗場「田野浦線」で約5分「芸術文化センターポポロ・医師会病院入口」下車すぐ
  - ・広島空港よりお車で約35分
  - ・山陽自動車道本郷ICよりお車で約30分、福山西ICよりお車で約30分